

## 「夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会」の委員公募

公益社団法人 地盤工学会関西支部

地盤工学会関西支部では、以下の趣旨に基づく研究委員会の委員の公募を行います。関連分野にご関心があり、委員会活動に意欲的に取り組んでいただける方のご応募をお待ちしています。

### 1. 名称：夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会

2. **設立趣旨**：大阪ベイエリアに位置する夢洲は、都市域へのアクセスにも優れた関西地区の重要な土地資源であり、大阪万博や統合型リゾートの用地として今後建設事業の増加が見込まれている。一方で、夢洲は浚渫土、建設発生土及び廃棄物で造成された人工島であるため極めて複雑な地盤構造であり、様々な工学的課題を有している。例えば、地盤構造の不均質性や下部洪積層の沈下等の問題は、今後の各種構造物の設計や施工に大きく影響するものであることから、迅速かつ確実に事業を実施するためにも、産学官の知識と技術を集結し早急に解決する必要がある。そこで本委員会では、産学官で横断的にメンバーを募集し、上記事業の円滑な実施の一助となるべく、過去の埋立て履歴、既存データの整理、地盤構造のモデル化、及び今後の沈下予測等を行う。

### 3. 活動内容：夢洲の地盤性状と沈下性状に関して以下の2部会を立ち上げ、検討を行う。

- ・部会1：長期予測部会（夢洲1～4区の地盤性状と今後の長期沈下の検討）
- ・部会2：短期挙動部会（夢洲2区の土質特性の評価、沈下計測及び不同沈下対策の検討）

具体的な活動内容として、1) 過去の埋立て履歴や既存データの整理、2) 現場試験の実施と評価、3) 地盤構造のモデル化、4) 地盤情報に基づく沈下予測、5) 各種講演会、見学会の開催、シンポジウム等での研究成果の発信、等を予定している。

### 4. 委員構成：公募と関係者の推挙により構成する。委員長は、大島昭彦（大阪市立大学）氏である。

### 5. 活動期間：3年間を目途とする。

6. **申し込み方法**：参加希望の方は、令和3年3月26日（金）までに、1) 氏名、2) 所属と職名、3) 連絡先住所、4) 電話番号、Fax番号、e-mailアドレス、5) 当委員会で取り組みたい事項の要約（A4用紙1ページ以内、様式自由）を添えて、下記までお申し込みください。なお、産学官のバランスに配慮して委員を選定する場合がありますのでご了承ください。

### 問い合わせ・申し込み先：

公益社団法人 地盤工学会関西支部事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストークスビル天満橋 801

Tel: 06-6946-0393, Fax: 06-6946-0383, e-mail: office@jgskb.jp